

# 認定技術者の役割

日本IHE協会 認定技術者試験委員会  
島西 聡

# agenda

- 認定技術者試験制度から4年
- 認定技術者の役割
- 認定技術者になるためには
- 認定技術者になってから

# 認定技術者試験制度から4年

ドメイン	合格者数
放射線(RAD)	12
循環器(CARD)	7
臨床検査(LABO)	7
病理(Path)	8
患者ケアデバイス(PCD)	9
ITインフラストラクチャ(ITI)	8

- 受験者数:43名/4年
  - もっと多くの方に受験して頂きたいと考えております。
- 既に6ドメインに合格されている方: 2名



The image shows a certification card for IHE Expert. It features the IHE JAPAN logo with the tagline 'Integrating the Healthcare Enterprise'. The card is titled 'IHE Expert IHE認定技術者認定証'. It lists the certification number as 20190000, the name as IHE太郎, and the validity period as 2025年3月31日. Below this information is a table showing the certification status for various domains: RAD, CARD, LABO, Path, PCD, and ITI. The ITI domain is marked as '---', while the others are blank.

RAD	CARD	LABO	Path	PCD
ITI	---	---	---	---

# 認定技術者の役割

- IHE普及のための人材育成
  - IHEが採用している規格(DICOM,HL7他)の概要を理解し、規格の融合範囲が説明できる
  - それぞれのドメインが規程していることを理解し、他人に説明することができる
  - IHEを医療現場で活用することを提案・構築・運用することができる
  - (ユーザー人材として)コネクタソン審査を行うことができる

# 認定技術者の役割

- 認定技術者としての知識
  - 分野別にIHE認定技術者として知っておいてほしい知識をまとめた「到達目標」を設定している
  - <https://www.ihe-j.org/QUALIFY/>
  - 到達目標には、項目と重要度(3段階)が記載されている
    - 重要度A:十分に理解すべき項目(説明できるレベル)
    - 重要度B:内容を知っている項目(理解しているレベル)
    - 重要度C:その他・補足事項

# 認定技術者になるためには

## ● 知識を身に着ける

### ● 養成セミナーの受講

- 2023年度は、**オンデマンド配信**で開催する。
  - オンデマンド配信なので、配信期間中は何度でも講座を聴講することができる
- 配信期間:2023/9/1～2023/9/30まで（1カ月間）
- 受講申し込み方法:日本IHE協会Homepage上に受講申し込みページを掲載する(近日公開予定)ので、  
ここから申し込む
  - 詳細は、Homepageの記載を参考にしてください
- 参加費用:3,000円(税込)

# 認定技術者になるためには

- 認定試験を受験する
  - 試験実施日時
    - 2023年11月18日(土) 13:00–17:20
  - 試験会場(東京:全国家電会館)
    - <https://www.jeass.or.jp/map.html>
  - 申込方法
    - 日本IHE協会Homepageより申し込む
    - URLは近日公開
  - 受験料
    - 10,000円(PayPalを利用した支払い)
  - 受験資格
    - 問わない

# 認定技術者になるためには

## ● 試験科目

### ● IHE BASIC (2021年度、2022年度認定技術者は免除)

- 試験時間:60分

- IHE基本知識 (30問)
- DICOM基本知識 (5問)
- HL7基本知識 (5問)

### ● IHE分野(ドメイン)別試験(2分野まで選択可)

- 試験時間:60分/1分野(2分野受験時は120分)

- 放射線分野(RAD) (30問)
- 循環器分野(CARD) (30問)
- 臨床検査分野(LABO) (30問)
- 病理分野(Path) (30問)
- 情報技術インフラストラクチャ分野(ITI) (30問)
- 患者ケアデバイス分野(PCD) (30問)
- 内視鏡分野(ENDO) <New> (30問)



# 認定技術者になるためには

## ● 認定内容

### ● IHE-BASICに合格し、かつドメイン別試験に合格した場合

- ドメイン別認定技術者として登録される。

– 例

» RAD、ENDOに合格した場合

- RAD認定技術者
- ENDO認定技術者

- IHE-BASICのみ合格した場合

– IHE-BASIC認定技術者

# 認定技術者になってから

- IHEを医療現場で活用することを提案・構築・運用を推進してください。
- それぞれのドメインが規程していることを、様々な場面で説明してください。
- IHE協会の各種委員会の委員としてIHEを推進することを手伝ってください。
- (ユーザー人材として)必要に応じて、コネクタソン審査を手伝ってください。

ご清聴ありがとうございました。

ご質問は、  
日本IHE協会ホームページまで。